

## 会 議 録

### 議題 1 平成 26 年度山陽小野田市生活交通ネットワーク計画について

発言者	発言要旨
	(1) 平成 26 年度山陽小野田市生活交通ネットワーク計画について 事務局より説明
会 長	何か質問・意見等あればお願いしたい。
委 員	地域説明会があったが、今回のデマンド交通の対象となるのは高齢者が多いと思われるが、車両への乗り降りが難しい。運転士のサポートがあるのか。
事務局	他市の状況であるが、運転士がサポートしていた。当市でも運行業者が決まれば調整する。
委 員	車高の低い、ノンステップバスのような車両を使用しないのか。
事務局	ジャンボタクシーを想定している。乗り降りには昇降台の利用を検討したい。
委 員	車いすの利用は可能か。
事務局	事業者の車両が車イス対応でなければ、車イスのまま乗り降りすることは難しいと思われる。折りたたみでの利用を考えている。運行業者が決まれば調整したい。
委員	対象地域で「稲倉自治会」が外れているが、なぜか。
事務局	稲倉自治会が世帯数の減少（居住者が存在しない）により廃止となったためである。
委員	アンケートの調査項目と結果は。
事務局	アンケートはデマンド交通導入の対象地域で実施した。利用目的や利用方法・頻度などを調査し、自由意見も記入してもらった。その結果をもとに需要予測などを行い、計画に反映した。
委員	アンケート結果から需要予測をしているとあったが、そういう項目もあったのか。
事務局	アンケートには、現在のバス利用頻度やデマンド交通の新規利用などの設問があり、その回答から推測した。
委員	デマンド交通運行後、利用者が少なければ計画の目的にある持続可能な交通とならない。実際の運行までに利用が増えるようにしてもらいたい。 コースが 2 か所あるが、導入車両は、それぞれ 1 車両ずつか。

事務局	それぞれ1車両ずつである。利用者を増やすための住民への周知やPRに積極的に取り組む。
委員	事前予約の方法はどうか。
事務局	電話予約で行う。ただし、行きに乗った場合は、車両の中で帰りの便の予約も想定している。事前予約は、運行便の発車時刻の1時間前を考えているが、利便性を考え運行業者と調整したい。
委員	アンケートの実施は全地区か。
事務局	デマンド交通導入対象地区の自治会長と民生委員に行った。
委員	アンケートにより地区の状況は把握できたのか。
事務局	おおむね把握できたと考えている。
委員	回数券などは販売しないのか。
事務局	10回分の金額で11枚の回数券が購入できるよう考えている。
委員	議題1の資料は、国への申請様式か。
事務局	様式は、国の示したものを使用している。
委員	事前予約は1時間前とのことだが、朝の1便も同様か。
事務局	3月の会議の時には、朝1便については前日までの予約としていたが、利用者の利便性を考えると朝1便についても運行の1時間前までとするよう検討したい。
委員	障がい者の範囲はどうか。
事務局	障がい者手帳を持っている方と考えている。
委員	行き先は厚狭駅だけか。
事務局	厚狭駅周辺の公共施設と商業施設等を乗降場所として考えている。
委員	乗り降りは1か所だけか。
事務局	例えば、商業施設で降りた場合、一度降りたら、次の便を利用してもらうようになる。
委員	実証運行に至るまでのタイムスケジュールを示してほしい。
事務局	6月30日までにネットワーク計画を国へ提出。7月～8月に受託者を決定。9月に受託業者が乗合の許可申請を行い、許可が下りるのが11月になる予定で考えている。 この間に住民説明会を開催するなどして市民への周知を図る。 1月に入り実際の運行を開始し、その後は利用者アンケートの実施や運行業者へのヒアリングにより課題などに対応していく。
委員	運行開始に向けて、検討項目などが抜け落ちないようにしてもらいたい。確実に事業の進捗を図ってほしい。

事務局	運行予定が遅れたことは、お詫びする。運行に向けて進捗状況等を確認しながら実施する。
会長	他に意見はありませんか。なければ採決を取る
	全員賛成により、議決。

## 議題 2 厚狭北部便の減便について

発言者	発言要旨
(2) 厚狭北部便の減便について事務局より説明	
会長	何か質問等あればお願いしたい。
委員	北部便の利用者へのアンケート調査や意見聴収はできているのか。
事務局	5月末にデマンド交通に関する地元説明会を開催し、その時に減便について説明した。また実際にバスに乗り、乗降調査を行っている。今後も北部便の減便については、早めに周知する。
委員	利用者が少ないから減便するとのことだが、他の方法は考えられなかったのか。
事務局	同じ地域を走るようになるので、デマンド交通の導入と北部便の継続運行の両方を実施することは難しい。3便を残すのは、通学利用者等のためである。
委員	減便とデマンド交通導入による補助金の状況や経費面での変化はどうか。
事務局	厚狭北部便だけの経費と比べるとデマンド交通のほうが経費は高くなる。それはデマンド交通の対象範囲が広いこともある。補助金については、北部便を減便すれば減額となる。
委員	デマンド交通により利便性が上がることは良いが、財政負担が増えるようであれば市の内部で検討が必要と考える。
事務局	経費の試算をし、内部協議も行っている。
委員	地元説明をする場合に、今の北部便の減便の案を説明するだけでなく、どの便を残してほしいのかといった調査をしてもらいたい。
事務局	聞き取りを行いたい。
会長	他に意見はありませんか。なければ採決を取る

	全員賛成により、議決。

その他

発言者	発言要旨
事務局	本日、承認いただいた計画について、国への申請手続きを行うが、国との協議の中で軽微な修正があった場合は、事務局一任とさせてもらいたい。
委員	了承。

以 上